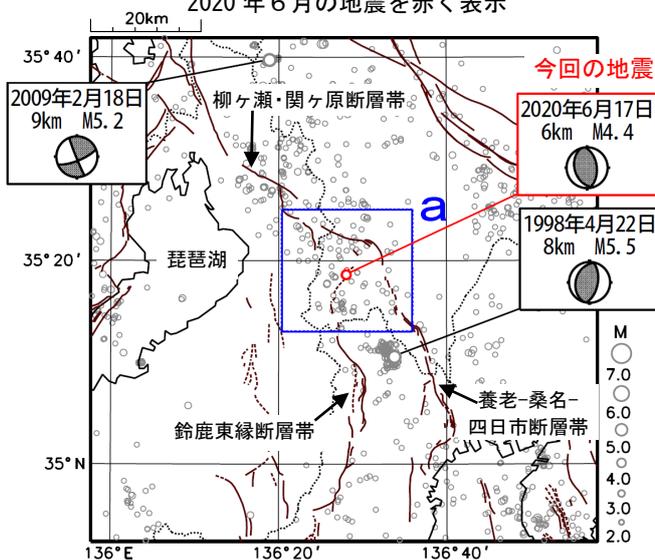


## 6月17日 岐阜県美濃中西部の地震

震央分布図  
(1997年10月1日～2020年6月30日、  
深さ0～20km、 $M \geq 2.0$ )  
2020年6月の地震を赤く表示

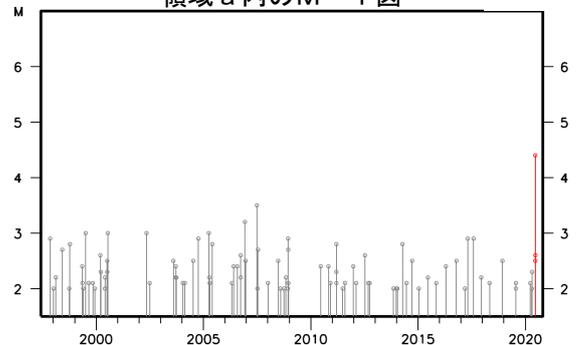


茶線は地震調査研究推進本部の長期評価による活断層を示す。

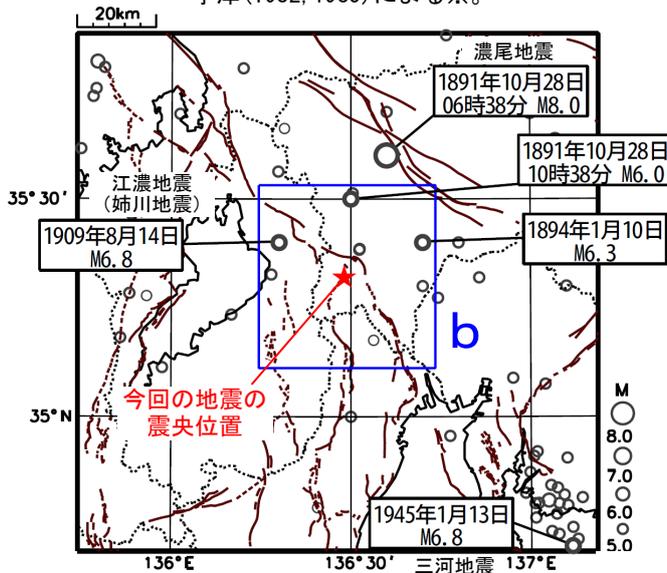
2020年6月17日15時03分に岐阜県美濃中西部の深さ6kmでM4.4の地震（最大震度4）が発生した。この地震は、地殻内で発生した。この地震の発震機構は、東西方向に圧力軸を持つ逆断層型である。

1997年10月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近（領域a）では、これまでM3.0程度の地震が時々発生していたが、M4.0を超える地震は今回が初めてであった。また、今回の地震の震央周辺では、1998年4月22日にM5.5の地震（最大震度4）が発生し、負傷者2人、住家一部破損5棟などの被害が生じた（総務省消防庁による）。

領域a内のM-T図

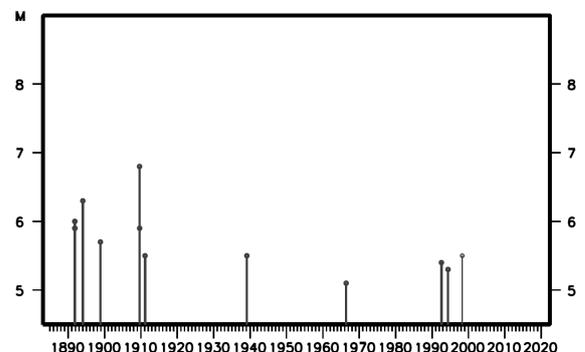


震央分布図  
(1885年1月1日～2020年6月30日、  
深さ0～60km、 $M \geq 5.0$ )  
震源要素は、1885年～1918年は茅野・宇津(2001)、  
宇津(1982, 1985)による※。



1885年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺（領域b）では、1909年8月14日に江濃地震（姉川地震、M6.8）が発生するなど、1890年代から1910年代にかけて地震活動が活発であった。

領域b内のM-T図



※宇津徳治, 日本付近のM6.0以上の地震及び被害地震の表: 1885年～1980年, 震研彙報, 56, 401-463, 1982.

宇津徳治, 日本付近のM6.0以上の地震及び被害地震の表: 1885年～1980年(訂正と追加), 震研彙報, 60, 439-642, 1985.

茅野一郎・宇津徳治, 日本の主な地震の表, 「地震の事典」第2版, 朝倉書店, 2001, 657pp.